

埼玉県議会議員

2019年 秋号



岡地まさる 県政報告

信頼と責任

岡地まさる県政事務所
桶川事務所
桶川市上日出谷42-73
TEL.048(780)2982
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会9月定例会

一般会計補正予算 約87億7,129万円 豚コレラ対策など11議案を議決!!

県議会9月定例会は、一般会計補正予算約87億7,129万円を議決し、10月11日に閉会しました。

その内訳は、豚コレラ対策費として約10億6,440万円を計上したのをはじめ、公共事業として当面緊急に対応すべき事業について約55億134万円（道路・街路事業：31億7,127万4千円、河川事業：23億3,007万円）、参議院議員補欠選挙に要する経費として約22億550万円が計上されました。

風評被害対策はじめ農家支援に全力

豚コレラ対策費として計上された補正予算の内容は、今後の発生に備え殺処分などにかかる費用として約8億円、出荷制限となった養豚農家への助成金に約9,200万円、緊急的なつなぎ融資制度の創設のため約400万円、県産豚肉の消費拡大フェアの開催費用約316万円など、感染被害を受けた養豚農家への経営支援が含まれています。

県内の養豚場は現在83戸あり飼育頭数は約9万頭。「彩の国黒豚」や「古代豚」など、ブランド豚への取り組みも進んでおり、農業産出額は約71億円（平成29年農業産出額及び生産農業所得統計から）になります。

今後は豚コレラを封じ込めるための防疫措置の徹底はもとより、風評被害対策など、埼玉農業を守るために全力で取り組んでいく所存です。なお9月定例会において、自民党県議団は養豚農家への支援充実と対策強化等を求める要望書を県に提出しました。



埼玉県議会議員 岡地まさる

今年度の所属委員会

文教委員会
公社事業対策特別委員会(副委員長)

政調会団体要望ヒアリングを実施



政調会主催の団体要望ヒアリングを9月24日～26日にかけて実施しました。

私が部会長を務める文教部会では、私立小中高等学校協会や幼稚園協会などの団体から、働き方改革や幼児教育の無償化に関する課題など、さまざまご意見を伺うことができました。

皆さまからいただいた提言・ご意見を真摯に受け止め、来年度以降の県予算（施策）に反映させるべく取り組んでいく所存です。

拉致問題を考える「埼玉県民の集い」



拉致問題を考える「埼玉県民の集い」が9月14日、浦和コミュニティーセンターにて開催されました。拉致問題は早く解決しなければならない問題だと理解していますが、歯がゆい思いで今年も参加しました。

関係者の皆さまも高齢になっており、早く帰ってくることを願っています。

県民の皆さまへ

豚コレラは人に感染しません。

- 豚コレラは、豚・いのししの病気です。
- 豚コレラの人への感染は世界的に報告されていません。
- 豚コレラにかかった豚肉が市場に出回ることはありません。

※豚は、と畜場法に基づき、全頭、都道府県等のと畜検査員が異常や疾病がないか検査しています。豚肉は、この検査に合格したものだけが市場に流通することとなっています。



夏の交通事故防止キャンペーン

夏の交通事故防止キャンペーンが7月17日、桶川駅にて実施され、標語の入った「うちわ」を配らせていただきました。



地域と県を繋ぐ架け橋として

桶川駅東口 エレベーター竣工式典

桶川駅東口エレベーター竣工式典が7月14日に行われ出席しました。

今まで何人の方からエレベーター設置の要請をいたしましたが、この度の東口整備に合わせて土地の確保ができ設置する事ができました。これで高齢者の方も安全に買い物に出かけたりすることができます。



交通の利便性が飛躍的に向上 西側大通り線が全線開通

西側大通り線第2工区が開通し、10月7日に開通式典が行われました。この開通により、上尾市境から北本市境までの延長2,820mの西側大通り線が全線開通したことになります。交通の利便性が飛躍的に向上するとともに、周辺生活道路の交通量の減少も期待されており、周辺の交通安全も図られることになります。

埼玉県・和光市総合防災訓練



令和元年度埼玉県・和光市総合防災訓練(第40回九都県市合同防災訓練・埼玉県会場)が8月31日、和光市の学校グランドで行われました。

最近の防災訓練では、高齢者、外国人、ペット同行者の避難を支援する訓練も取り入れられています。また、今回は気温が40度を超える猛暑の中だったため、移動式のミスト発生機が会場内に配置されました。

視察

文教委員会視察

9月3日~5日まで文教委員会の視察を行い、京都府立八幡支援学校、大阪市立水都国際中学校・高等学校、大阪府立箕面東高等学校、京都国際マンガミュージアムを訪問しました。

「京都府立八幡支援学校」(3日)

最初に訪れた「京都府立八幡支援学校」は、全国に先駆けて同一敷地内に高等学校と特別支援学校(知・肢、小・中・高等部)を設置した学校です。埼玉県でも令和3年度に戸田翔陽高校敷地内に特別支援学校の開校が予定されており、運営や取組状況を学んできました。



「大阪市立水都国際中学校・高等学校」(4日前)

運営は学校法人YMCAが担っており、外国語教育に重点を置き、世界に通用するグローバル人材育成に力を入れている学校です。今年4月に開校した全国初の公設民営中高一貫校で、国家戦略特区を活用し、グローバルな視点、優れた英語能力を養う事を目的とし、大阪から日本をけん引する人材育成を教育目標に掲げています。

「大阪府立箕面東高等学校」(4日午後)

平成17年に、府内全域から受け入れを行う定期制・多部制による単位制の高校(クリエイティブスクール)として設置された学校です。

県内にも同じような学校があり、同校の取り組みはたいへん参考になりました。

「京都国際マンガミュージアム」(5日)

京都市と京都精華大学の共同事業で、マンガ資料の収集・保管・公開とマンガ文化に関する調査研究を進めています。外国から多くの来場者があるとのことでした。



江川改修協議会総会

江川改修促進協議会総会が7月31日、川田谷生涯学習センターにて開催されました。

北本県土整備事務所所長から、今年の調整池整備事業の説明があり、現在、用地買収率は98.6%、工事進捗率は15.4%とのことです。



新大宮上尾道路建設促進期成同盟会総会



新大宮上尾道路建設促進期成同盟会総会が8月22日、都道府県会館で開催され出席しました。総会終了後は各省庁に対する要望活動も行ないました。

▲大宮上尾道路の工事の動きが、しばらく見えないとと思っておりましたが、さいたま市三橋6丁目から上尾市方面に、「地質調査をしています」との看板が出ており、工事が進められていることが確認できました(9月17日現在)。順次、上尾の堤崎まで行われる予定のようです。

道路拡幅による坂田八雲神社の土地譲渡



桶川市坂田細谷にある坂田八雲神社の境内の木が伐採されました。これは、川越栗橋線拡幅により神社境内の敷地を更地にし、埼玉県に譲渡するため行われたものです。

坂田八雲神社の土地名義が大正5年の登記以来書き換えておらず譲渡手続きが進まなかったため、相続人



438名に対し裁判を行い、ようやく県への譲渡の運びとなった次第です。この後、県による遺跡調査を行い、その後に拡幅工事となります。

利用される皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解を賜りたいと思います。よろしくお願いいたします。

コラム

台風15号により千葉県では住家等への被害が甚大で、ライフライン復旧までに膨大な時間を要しました。猛烈な雨はここ30年で約1.7倍に増えており、局地的豪雨(いわゆるゲリラ豪雨)も、地球温暖化に伴い増加傾向にあるようで、災害が激化していくことを想定しておく必要があります。

内閣府は、避難勧告等の警戒レベル情報を5段階に区分し、取るべき行動を具体的に明記しました。命を守るために、日頃から災害に対する備えをし、慌てないためのシミュレーションを行ったり、危険を感じたら早めに避難するなど、防災行動を起こすことがとても大切です。

そのためにも、正確な情報をいかに早く発信していくかが重要であると考えます。